

福祉のまちづくり

発行 社会福祉協議会
責任者 男田野
編集 山崎八田正浅
福西協 集三

研修

認知症を知ろう!!

福西学区社会福祉協議会
民生児童委員協議会
(細川)

7月2日福西会館で学習会を開催しました。第2回洛西ニュータウン病院出前講座として認知症認定看護師の糟谷さんのお話を参加者20人で伺いました。

認知症は誰でもなり得る病気である事、病気自体は治りにくいが進行をゆるやかにしたり、認知症になっても周りのサポートがあれば穏やかに暮らす事が出来ると教えて頂きました。

認知症の症状を知ってご本人の気持ちを理解し、尊厳を大事にして接する事で妄想や徘徊、うつ状態等の周辺症状は改善することがあるそうです。

また、心配な時は早い時期に高齢サポートや医療機関、行政の相談窓口等へ相談してみてくださいとの事でした。

認知症になるのを防ぐ事は出来ないかも知れないが家に閉じこもらず、外に出て人にかかわったり、運動する事が大切で成人病とのかかわりも話されていました。

大変わかりやすく、ためになる30分のお話でした。最後にみんなでラジオ体操で体を動かして終了しました。



令和元年度京都市 市民憲章推進者表彰

表彰式典が6月13日、ひと・まち交流館京都でありました。

個人226名、団体10(合計236)京

都市長より表彰を受けられました。福西か

らは、永年にわたる地域活動により、

福富修一郎様、渡部英衛様が表彰を受けられました。



京都市市民憲章推進者表彰式



◆活動理念◆

- 1、安全・安心・交流のあるまちをめざそう
- 2、住民同士が支えあい、助け合つまちをめざそう
- 3、高齢者や障害者にとつて住みよいまちをめざそう
- 4、子どもを健やかに育み、支援するまちをめざそう
- 5、明日を支えるボランティアの多いまちをめざそう

健康すこやか学級

10時より(70歳以上の高齢者全般が対象)

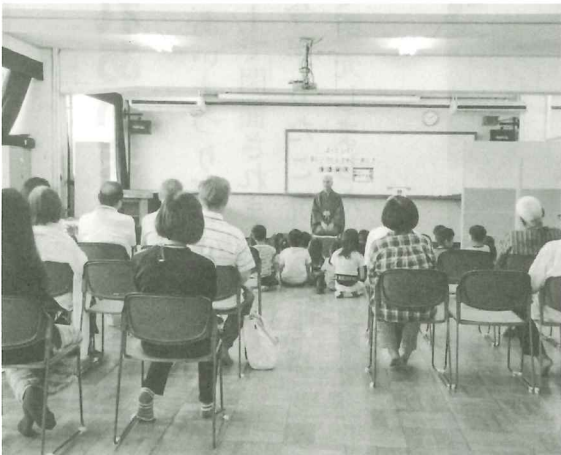
「手芸」・石鹸の表面にコート剤を塗り、美しい絵柄のシールをその上に乗せる。更にコート剤を塗り乾燥する。最後まで絵柄が残ります。簡単乍らも自分のものとして愛用されるでしょう。

「シルバー川柳」

- ・日帰りで、行つてみたい天国に。
- ・クラス会、食後は菓の説明会。

出張落語会

6月3日福西小学校プレイルームにて子育て休憩室事業として児童館さんと、福西小学校代休日に落語会がありました。雀の会、酔狂亭雀庵様にご公演いただきました。



お花見

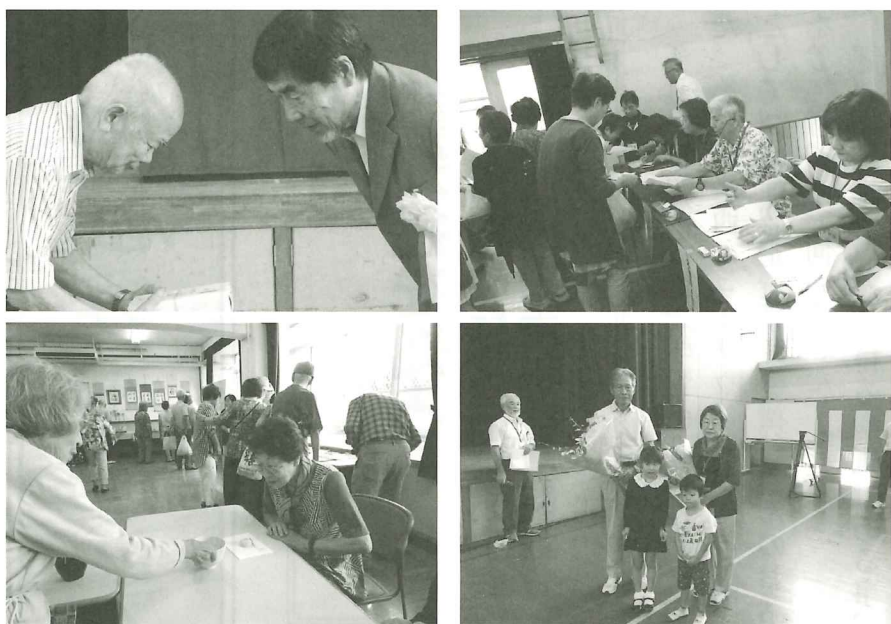
3月31日 小畑川公園

障がい者との地域交流事業



第38回 福西敬老のつどい

「敬老の日」の9月16日、秋晴れの好天に恵まれ、福西敬老のつどいが福西小学校で11時30分から午後3時頃まで行われました。定刻前から参加者の出足は好調で、今年には300名を超える方々が来られました。恒例の午前の記念式典につき、午後の演芸会は園児から老人サークルの方々まで多彩、暑さも吹き飛ばす熱演がつづき、会場は終始大きな拍手で盛り上がり、活動ルームでは、お茶席コーナーと力作揃いの文化作品の展示もあり。



第18回 福西ふれあいまつり

福西ふれあいまつりが、8月3日(土)福西センターで開催されました。社協は今年もたこ焼きを1パック100円で販売しました。暑い夏を楽しみました。



障がい者地域交流事業

ボウリング大会

3月24日(日) 10時から11時45分までエミナスにおいてボウリング大会が行われました。総勢23名の参加があり、うち15名がプレイしました。車椅子の方も補助台を利用して、とても上手に転がしておられました。



編集後記

今回はB4からA3用紙に変え、文字を少なくし、写真を多く、より見やすい紙面にしました。
近年地球規模的な温暖化、乱開発、プラスチックゴミ等々。またAI、原子力、とルールが追い付かず、問題山積。
一旦雨が降ればただではすみません。農家の方々多くの住民の悲鳴に胸が塞がります。
また老々介護、家族不和による自殺も多く見られます。次世代を担う子供達を考えると上手く世渡りできるかな...
何事にも果敢に挑戦する心を養って欲しいと願っています。

